

大杉

尾呂志学園便り 第5号
 平成24年6月29日
 TEL 小 4-1015
 中 4-1012
 携帯QRコード



ありがとうございました！ ～クリーン作戦～

6月17日（日）の午前8時から、PTAのクリーン作戦が行われました。

例年、尾呂志学園PTAと尾呂志保育所保護者会の奉仕作業として実施しているのですが、今回は“保護者の数も減っているのだから、地域も一緒になって盛り上げていこう！”という主旨で、育成会の石本明会長が中心になって、育成会はもちろん、区長会や明朗会、つどいのみなさんにまで協力を呼びかけいただきました。

当日は、たくさんの地域の方の参加をいただき、各区の区長さんをはじめ尾呂志の各区、明朗会、育成会、つどいのみなさんをあわせると30名近くの地域の方、そして、PTA関係者をあわせると、合計70名の方にご協力をいただきました。また、当日は都合で参加できないからと、事前に学校周辺やプールの草刈りをしていただいた方も何人も見えました。本当にありがとうございます。

おかげさまで、あれほどボウボウに生えていた草もすっかり刈り取られ、たいへんきれいにいただきました。

今回は、これまでになく、たくさんの地域の方にご協力をいただき、児童・生徒ともどもたいへん感謝しております。これを機会に、今後とも引き続き「地域とともに育つ尾呂志学園」に、ぜひ地域のみなさまからの温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。

▽◆7月の交通安全街頭指導担当者◆▽ (敬称略)

指 導 日	たかちらホール横	育苗施設前	旧農協前
7月 2日（月）			
7月11日（火）			

指導時間は、7：40～8：10です。よろしくお願いします。

7月11日（水）から7月20日（金）までの10日間、夏の交通安全県民運動が実施されます。重点項目は、①子どもと高齢者の交通事故防止 ②自転車の安全利用の推進 ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ④飲酒運転の根絶、となっています。みんなで交通ルールを守り、交通マナーを習慣づけるようにしましょう。

7月の主な行事予定

月	日	曜	全 校	小学校	中学校	地域等
7	2	月	街頭指導			
	3	火			(中3)租税教室	
	4	水	S.C.来校			
	5	木			防犯教室	
	6	金	S.C.はスクールカウンセラーの略です	(5,6年)食育授業		手芸サークル
	7	土				第29回夕涼み会
	9	月			ALT来校	
	11	水	街頭指導 S.C.来校	個別懇談会		
	12	木	学校開放日 (一日授業参観)	個別懇談会		
	13	金		ALT来校		手芸サークル
	14	土			中体連体育大会	
	15	日			中体連体育大会	
	16	月	海の日			
	17	火		掃除終了後1時半下校		
	19	木			大掃除	
	20	金	終業式	大掃除		手芸サークル
	21	土	夏季休業日			
	23	月	プール開放 ～8/10		個別懇談会	
	24	火			個別懇談会	
	25	水			個別懇談会	
	30以降				デイキャンプ	

☆小学校のデイキャンプについては、7月30日以降に実施します。日程が決まり次第連絡します。

「夕涼み会」があります♪

今年の夏も『尾呂志保育所保護者会』『尾呂志地区育成会』主催による「尾呂志夕涼み会」が開催されます。今年で29回を数え、保育所や小中学校の子ども達も楽しみにしている地域の恒例行事です。

どうぞ、ご近所お誘い合わせの上、お越しください。

1 日 時 7月7日(土)
午後6時30分 ~ 8時30分
(小雨決行)

2 場 所 尾呂志学園

かき氷やスーパーボールすくいなどの夜店、保育園児や小学生による踊りや歌、たくさんの景品があたるビンゴゲーム、そして恒例の花火を予定しています。



演劇ワークショップがありました



6月21日(木)、劇団「うりんこ」から3名の方に来てもらい、ゲームや遊びを通して、表現することの楽しさや大切さを体験する「演劇ワークショップ」を行っていただきました。小学校の1年生から6年生まで25名が参加しました。

本年度の御浜町文化振興事業として公演が開催される演劇「モモ」に出演する劇団員による指導のもと、2人組で色

んな形を作ったり、全員で三角や四角の形を作ったり、見えない一本橋をみんなで慎重に渡ったり、最後には全員で見えない大縄を上手に跳んでいました。

「感じたこと、思ったことは、自分から伝えることで友だちに伝わる。」「みようとすること、きこうとすることを意識すれば、普段みえないもの、きこえないものも感じるができる。」そんなメッセージを、子どもたちは体験する中で楽しく学び取っているようでした。

◆給食試食会を実施しました◆

6月26日(火)に、給食試食会を実施したところ、宮本教育委員長をはじめ保護者の皆さん合わせて13名の参加がありました。

当日のメニューは、豚肉のショウガ焼きに、もやしとニラの炒め物、切り干し大根の煮物でした。尾呂志学園では、小中学校の子どもたちと教職員みんながランチルームに集まって給食をいただいています。普段の和やかな給食の様子を、一緒に食事を取りながら見て頂きました。

参加された方々のアンケートには、年に1回程度このような試食会を開催してほしいという意見が多くありました。また、メニューなどへの意見は、給食センターへも伝えさせていただきました。

いただいた意見を参考にしながら、次回を企画したいと考えています。

【アンケートでいただいたご質問】

生徒と一緒に食べる先生、先生方同士で食べる先生…どう分かれているのか疑問に思いました。

小学校の児童については、学級ごとにわけ、担任等の教師が給食指導をしています。

中学校の生徒については、できるだけ生徒同士で楽しみながら食事ができるようにしています。それで、机のスペースの関係で、教師は一部しか生徒の机に座っていません。ただし、これは生徒の人数の関係もあるので、毎年いろいろと工夫をしています。

小・中で食べ始める時間が違うのが気になりました。授業の終了時間の違いもあるのかなと思いましたが、せっかくなので全員そろって「いただきます！」を

一昨年までは小学生も中学生が準備し終わるのを待って、一緒に「いただきます」をしていました。しかし、尾呂志学園は、給食配送車の出発の関係で給食終了時間を早めざるを得ません。そのような事情もあり、特に小学校低学年の児童にはゆったりと食事をとらせるため、小学校の方を5分早く開始するようにしました。ただし、中学生の「いただきます」の前にする話(メモを読む)は、小学生もその話をしっかりと聞くように指導しています。